

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。本研究は頭頸部悪性腫瘍の日本全体としての疫学的な情報を收拾するためのものであり、個人が特定できる情報はマスクされ、直接のご同意はいただかずに、このホームページ掲載文書によるお知らせをもって、特に反対のご意見のご表明がない場合、ご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

日本における頭頸部悪性腫瘍登録事業への参加

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院耳鼻咽喉科頭頸部外科

【研究責任者】 三谷壮平（耳鼻咽喉科頭頸部外科 助教）

【研究代表者】 日本頭頸部癌学会

【研究の目的】

過去に受診された頭頸部癌患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、治療方法や有効性について評価する研究を行うことといたしました。この研究は頭頸部癌における有効な治療方法の検討を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。当院を含めた日本頭頸部癌学会の会員が所属する全国の施設から臨床情報が集積され、症例数、生存率等の基礎データを計測して、日本における頭頸部悪性腫瘍医療の評価・発展に資することを目的とします。

【研究の方法】

2011年1月1日から2031年12月31日に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち頭頸部悪性腫瘍(癌・肉腫)の治療を受けられた患者さんの、原発部位、病理診断、病期、治療法、生存・死亡など診療録に記載された情報です。こ

の研究にあたっての特別な検体採取・検査は実施しません。患者さんの臨床情報を匿名化しインターネット経由でホストコンピュータに登録し、収集されたデータは個人が特定できない形式の統計として学会発表、学術雑誌、日本頭頸部癌学会のホームページ等で公表され、わが国の頭頸部悪性腫瘍医療の実情把握と治療成績の向上を図る資料として活用されます。

【共同研究について】

この研究で利用させていただく情報は、厳重に管理された日本頭頸部癌学会のデータベースへ登録されます。日本頭頸部癌学会悪性腫瘍登録委員会、和歌山県立医科大学・臨床研究センター(同委員会のデータセンターとして利用)、および同委員会の審査で承認され日本頭頸部癌学会理事長が許可した研究者が情報を利用します。日本頭頸部癌学会では、全国の患者さんの情報を集めた上で、疾患ごとの患者数、治療内容、生存率などの項目ごとに集計します。集計の結果は、年に1回、9月に発行される日本頭頸部癌学会誌 Supplement にて報告されます。また、学会報告や学術雑誌、日本頭頸部癌学会のホームページ等などで公に発表されることもあります。愛媛大学医学部附属病院では日本頭頸部癌学会と全国の医療機関と協同してこの研究を行っています。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜試料・情報の管理責任者＞

愛媛大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科 助教 三谷壮平

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院耳鼻咽喉科 三谷壮平

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5366